

競技日程

【第1日目4月25日(土)】 競技開始:10時00分 ※記載の招集完了時間までに招集所で受付を完了すること。

時間	事前会議	場所
8:15~8:30	審判主任会議	会議室
8:30~9:00	審判全体会議	役員室
9:10~9:30	チーム代表者会議(TCM)	雨天走路

トラック競技

順	競技開始	招集完了	クラス/種目	ラウンド	組	人数	通過基準等
1	10:00	9:40	男子 5000mW	決	1	20	
			女子 5000mW	決	1	8	※男子と同走
2	10:45	10:25	女子 400mH	予	2	17	3着+2
3	10:55	10:35	男子 400mH	予	4	32	2着
4	11:20	11:00	女子 200m	予	6	48	1着+2
5	11:40	11:20	男子 200m	予	6	49	1着+2
6	12:00	11:40	女子 3000m	決	1	9	
7	12:15	11:55	女子 800m	予	4	31	1着+4
8	12:35	12:15	男子 800m	予	8	66	タイムレース
9	13:15	12:55	女子 4x100mR	予	6	49	1着+2
10	13:45	13:25	男子 4x100mR	予	8	65	タイムレース
11	14:25	14:05	男子 3000mSC	決	1	23	
12	14:45	14:25	女子 400mH	決	1	8	
13	14:55	14:35	男子 400mH	決	1	8	
14	15:05	14:45	女子 200m	決	1	8	
15	15:10	14:50	男子 200m	決	1	8	
16	15:15	14:55	女子 800m	決	1	8	
17	15:20	15:00	男子 800m	決	1	8	
18	15:30	15:10	男子 5000m	決	2	37	タイムレース
19	16:10	15:50	女子 4x100mR	決	1	8	
20	16:15	15:55	男子 4x100mR	決	1	8	

フィールド競技(跳躍)

順	競技開始	招集完了	クラス/種目	ラウンド	組	人数	通過基準等
1	10:00	9:30	男子 走幅跳	予	2	50	6m50(12)
1	10:00	9:30	男子 走高跳	決	1	22	
2	12:30	12:00	女子 三段跳	決	1	7	Aピット
3	13:00	12:30	女子 走高跳	決	1	24	
4	14:30	14:00	男子 走幅跳	決	1	12	

※男子走幅跳 予選・Bピット 決勝・Aピット

フィールド競技(投てき)

順	競技開始	招集完了	クラス/種目	ラウンド	組	人数	通過基準等
1	10:00	9:30	男子 円盤投	決	1	15	7.260kg
2	12:00	11:30	女子 円盤投	決	1	18	1.000kg
2	12:00	11:30	男子 砲丸投	決	1	8	7.260kg
3	14:30	14:00	女子 ハンマー投	決	1	4	4.000kg

【第2日目4月26日(日)】 競技開始:9時00分 ※記載の招集完了時間までに招集所で受付を完了すること。

トラック競技

順	競技開始	招集完了	クラス/種目	ラウンド	組	人数	通過基準等	
1	9:00	8:40	女子 4x400mR	予	3	23	2着+2	
2	9:15	8:55	男子 4x400mR	予	6	47	1着+2	
3	9:45	9:25	女子 100m	予	8	67	3着	
4	10:10	9:50	男子 100m	予	7	58	3着+3	
5	10:30	10:10	女子 1500m	予	2	34	4着+4	
6	10:45	10:25	男子 1500m	予	3	54	3着+3	
7	11:10	10:50	女子 400m	予	4	31	1着+4	
8	11:30	11:10	男子 400m	予	6	49	1着+2	
※	12:00	12:15	日本陸連公認審判員昇格・新規取得者伝達式					
9	12:15	11:55	女子 100mH	予	3	21	2着+2	
10	12:35	12:15	男子 110mH	予	3	19	2着+2	
11	12:55	12:35	女子 100m	準	3	24	2着+2	
12	13:05	12:45	男子 100m	準	3	24	2着+2	
13	13:20	13:00	女子 5000m	決	1	7		
14	13:50	13:30	男子 10000m	決	1	17		
15	14:30	14:10	女子 400m	決	1	8		
16	14:35	14:15	男子 400m	決	1	8		
17	14:45	14:25	女子 100mH	決	1	8		
18	14:55	14:35	男子 110mH	決	1	8		
19	15:05	14:45	女子 100m	決	1	8		
20	15:10	14:50	男子 100m	決	1	8		
21	15:20	15:00	女子 1500m	決	1	12		
22	15:30	15:10	男子 1500m	決	1	12		
23	15:40	15:20	女子 4x400mR	決	1	8		
24	15:50	15:30	男子 4x400mR	決	1	8		

フィールド競技(跳躍)

順	競技開始	招集完了	クラス/種目	ラウンド	組	人数	通過基準等
1	9:00	8:30	女子 走幅跳	予	2	44	5m00(12)
1	9:00	7:40	女子 棒高跳	決	1	15	
2	12:00	11:30	男子 三段跳	決	1	31	Aピット
3	12:00	10:40	男子 棒高跳	決	1	23	
4	14:00	13:30	女子 走幅跳	決	1	12	

※女子走幅跳 予選・Bピット 決勝・Aピット

フィールド競技(投てき)

順	競技開始	招集完了	クラス/種目	ラウンド	組	人数	通過基準等
1	9:00	8:30	女子 やり投	決	1	19	0.600kg
2	11:30	11:00	男子 やり投	決	1	20	0.800kg
3	14:00	13:30	女子 砲丸投	決	1	15	4.000kg
3	14:00	13:30	男子 ハンマー投	決	1	11	7.260kg

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2015年日本陸連競技規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 受付について：総合受付・案内所を競技場正面入口1階ロビーに置き、以下の業務を行う。

- (1) 競技者受付。受付の際には、プログラムと一般競技者にはナンバーカードを配布する。
- (2) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属等）に関するプログラム訂正用紙（プログラム巻末に添付）の受付。
- (3) 競技場内での撮影許可証（委託金1,000円）の発行。
- (4) 審判長への抗議・上訴の受付、クレーム、東海選手権他各種問合せ、落とし物など。
- (5) プログラム販売（1冊500円）。

3. 招集について

- (1) 招集所は100mスタート地点側の器具庫内に設ける。
- (2) 各種目の招集時刻は、競技開始時刻を基準として下記のとおりとする。

種目	トラック競技	棒高跳	棒高跳以外のフィールド競技
招集開始時刻	30分前	90分前	40分前
招集完了時刻	20分前	80分前	30分前

- (3) 招集は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカード・スパイクピン等のチェックをする。また、トラック競技のみ腰ナンバー標識のチェックをする。
- (4) 代理人による招集は認めない。2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、第1種目の招集時に競技者係に備え付けの「2種目同時出場届」を競技者係に提出すること。届け出が完了すれば、第2種目の招集を事前に受けることができる。
- (5) リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の60分前までに競技者係に提出すること。
- (6) 棄権をする場合は、本人または代理人が必ず競技者係に申し出ること。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなす。
- (7) 競技場内への入退場は、すべて競技役員（競技者係・マーシャル等）の指示・誘導によって行う。
また、出場する選手以外は競技場内に入らないこと。

4. ナンバーカード

- (1) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること（跳躍競技については胸または背部どちらかでもよい）。
- (2) 800m以上の競技者と4×400mRのアンカーは、腰ナンバー標識をパンツ右側の上部、やや後ろにつけること。腰ナンバー標識は競技終了後に返却すること。

5. 競技方法について

(1) トラック競技

- ①レーン順はプログラム記載通りとする。
- ②短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- ③スタートの合図は英語で行う。
- ④不正スタートは1回で失格とする。
- ⑤予選のあるトラック競技の準決勝・決勝の組合せ及びレーン順は、招集所の掲示板に発表する。
- ⑥男女100mについては準決勝を行う。
- ⑦本大会は、参加標準記録を設けているが、トラック長距離種目において、競技日程を著しく遅らせる可能性がある場合は、審判長の判断で競技を中止させることもある。

(2) フィールド競技

- ①フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ②跳躍種目及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に競技者が用意した規定のマーカを2個まで置くことができる。また、砲丸投・円盤投・ハンマー投についてはサークル直後あるいはサークルに接して、主催者が用意したマーカを1つだけ置くことができる。これらのその撤去は使用した競技者が責任をもって行うこと。

競技注意事項

- ③棒高跳の競技者は、希望するアップライト位置を競技者係備え付けのアップライト申告書に記入し、競技者係に提出する。その後、位置を変更したい場合は跳躍審判員に申し出ること。
- ④走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、優勝が決まって最後の1人となるまでは以下のとおりとする。ただし、天候等の状況により練習の高さを含め変更することもある。

種目	練習の高さ	1	2	3	4	5	6	…
男子走高跳	1m70/1m90	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	以後 3cm
女子走高跳	1m40/1m60	1m45	1m50	1m55	1m60	1m60	1m63	ずつ
男子棒高跳	3m10/3m80/4m20	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m10	以後 10cm
女子棒高跳	1m90/2m60/3m00	2m00	2m20	2m40	2m60	2m70	2m80	ずつ

第1位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳は5cmとする。

- ⑤男女走幅跳の予選通過記録は以下のとおりとする。予選通過者が12名に達しなかった場合は、それ以外の予選記録上位者を加え、12名で決勝を行うものとする。
- 男子走幅跳・・・6 m 5 0 女子走幅跳・・・5 m 0 0
- ⑥三段跳の踏切板は、砂場から男子11m、女子9mの地点に設置する。
- ⑦ウォーミングアップ場での投てき練習は、競技開始前の種目に限り、概ね競技開始2時間前より行うことができる。

(3) リレー競技

4×100mR競走の競技者は、自らが用意した大きさが最大50mm×400mmの粘着テープを1箇所、自らのレーン内に貼ることが許される。それ以外のマーカの使用は認められない。その撤去は使用したチームが責任をもって行うこと。

(4) 抗議と上訴

競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、正式結果が大型表示板に正式発表されてから30分以内（次のラウンドがある場合は15分以内）に、その種目に出場した競技者自身または代理人が審判長に口頭で申し出る。審判長はその抗議を裁定することも上訴することもできる。上訴は、審判長の裁定により結果が変更された場合、あるいは抗議者に対してその通知が行われたときから30分（次のラウンドがある場合は15分）以内に、「上訴申立書」に預託金（1万円）を添え、上訴審判員に上訴する。なお、これらの抗議と上訴はまず「総合受付」に申し出ること。

(5) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。
- ②ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③コーチ等からの助言は競技場区域外（スタンド）のみとし、コーチングエリアは設けない。その際、そこで録画した映像を見せることは助力にはならないが、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

6. 表彰について

- (1) 各種目優勝者にはメダルと賞状、第2位から第8位には賞状を授与する。
- (2) 第8位までの入賞者は表彰を行うので、競技終了後、速やかに表彰者待機場所に集合すること。

7. その他

- (1) 競技で使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。
- (2) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳・やり投は12mm以内とする。
- (3) 競技場に商品名のついた衣類、バッグを持ちこむ場合は日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規程」を順守すること。
- (4) 本競技会は、「第58回東海陸上競技選手権大会」の予選会を兼ねており、各種目8位入賞者が出場権を得る。女子3000mSC、女子10000mは女子長距離種目より推薦する。その要項と宿泊要項については、「総合受付」で配付する。また、後日長野陸協HPにも掲載する。